

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩



記

事業の名称	地域内会館備品整備事業 普通会館
事業実施前の状況	1. 地域内の共同利用施設「姫室室町会館」のグリル付据置コンロが老朽化しているため、利用者から買い換えの要望があったので購入した。 2. 地域内の共同利用施設「満寿美会館」の湯沸器・ステンレスボール、ざる、が老朽化しているため、利用者から買い換えの要望があったので購入した。
事業実施後の状況	共同利用施設「姫室室町会館」、「満寿美会館」の老朽化した備品を新規に買い換えることにより、利用者の賛辞の声を届いた。
事業の効果	老朽化した備品を新規に買い換えることにより企画行事が円滑になり大いに歓迎されている。
今後の課題等	他の共同利用施設の備品も買い換えを検討していきたい。

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩 印

記

事業の名称	青パト隊パトロール活動事業
事業実施前の状況	青パトでの呉服小学校区内巡回パトロール実施により、各種犯罪の抑止効果を図る。
事業実施後の状況	呉服会館敷地内に設置した青パト駐車を拠点に、隊員による巡回回数や巡回範囲の拡充を図ることで地域の安全確保ができています。
事業の効果	呉服小学校区内の細い道まで巡回範囲を広げることで、各種犯罪の抑止効果に車両を活用できた。
今後の課題等	より一層の巡回活動の充実を図る。

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩



記

事業の名称	用水路整備事業
事業実施前の状況	児童の登下校時に利用する通学路に、蓋のない水路があり、児童にとって危険な箇所であり、転落事故が発生しないかと気になっていた。
事業実施後の状況	高齢者や子どもが開渠の用水路に落ちないように、また狭小な道幅を解消する意味でも暗渠（グレーチング設置）にする事により、利便性と安全を確保する。
事業の効果	暗渠（グレーチング設置）にする事により、登下校時の児童の安全を確保できた。近隣の住民たちからも安全確保の声が聞こえてきた。
今後の課題等	地域内には、まだまだ危ない箇所があるので、順次設置に向けて対応したい。

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩 印

記

事業の名称	カーブミラー設置事業
事業実施前の状況	交通事故等の危険をはらんでいる交差点に安全な施策を推進して事故の防止を図る。
事業実施後の状況	カーブミラーの設置により、死角が解消され安全性が向上した。
事業の効果	これまで見えにくい人や車の往来がカーブミラーの設置で確認でき、子どもやお年寄りを交通事故から守れるようになった。
今後の課題等	地域内には、まだまだ危険な個所が点在しているので、カーブミラーの設置を順次検討していきたい。

様式第5号（第7条関係）

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域

コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 青井秀浩



記

事業の名称	子育て支援事業
事業実施前の状況	地域内のくれは小学校の一般開放用トイレに、おむつ用ベッド、子どもホルダーの設置の要望が子育て世代の市民からあった。
事業実施後の状況	地域内のくれは小学校の一般開放用トイレに、おむつ用ベッド、子どもホルダーの設置することにより、利用者の賛辞の声が届いた。
事業の効果	子育て世代の市民は日々負担増であるが、少しでも安心安全の助けになっているので大いに歓迎されている。
今後の課題等	他の共同利用施設トイレにも設置を検討していきたい。

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩 印



記

事業の名称	呉服小学校吹奏楽クラブ支援事業
事業実施前の状況	呉服小学校の吹奏楽クラブの楽器が老朽化していて、正確な音程を出せない状態である。
事業実施後の状況	老朽化した楽器（アルトサクソ）を新規購入することで、古い楽器を新しく入ってくる児童の練習用に活用している。
事業の効果	新しい楽器演奏で技術の向上に役立つとともに、練習用の楽器ができたことで更なるレベルアップが図れる。
今後の課題等	年々老朽化する楽器を計画的に買い替えすることがこれからも必要と思われる。

平成 2 8 年 5 月 31 日

事 業 の 評 価 書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩



記

事 業 の 名 称	コミュニティ誌発行事業
事業実施前の状況	協議会の存在や活動内容について、地域全体に広報することで理解をしてもらっている。
事業実施後の状況	校区に居住する住民に、協議会の活動報告を周知することにより、協議会の活動について理解が得られた。
事業の効果	結果、校区に居住する住民から協議会への参画希望が増加し、特に若い世代の人達からの新入会員が得られた。
今後の課題等	今後も益々内容の充実を図り、毎年実施している事業のお知らせや協議会への参加を促進していきたい。

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩 印

記

事業の名称	地域コミュニティ推進協議会拠点管理運営事業
事業実施前の状況	共同利用施設呉服会館の一室を地域コミュニティ推進協議会の活動拠点として、備品等の整備を進めている。
事業実施後の状況	地域コミュニティの拠点として、地域活動の活性化が図られた。
事業の効果	協議会における役員会や各部会の活動が活発に展開され、地域分権推進に大いに役立っている。
今後の課題等	小会議室の再整備と備品購入で協議会活動の更なる活性化を図る。

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩



記

事業の名称	地域合同防災訓練事業
事業実施前の状況	校区内での防災訓練は、昨年から8自治会で実施して、実際の災害が発生した場合を想定した上で、地域住民同士が一体感を得ることができた。
事業実施後の状況	呉服小学校の校庭及び体育館を活用して、合同防災訓練（8自治会）を実施することで、地域住民同士が一体感を得ることができた。
事業の効果	不慮の災害時、自主防災会と地域住民が協力して難局を乗り越える事ができるよう、相互信頼の構築ができた。
今後の課題等	防災訓練の内容をより充実させることにより、地域住民との信頼関係をさらに向上させること課題と思える。

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩



記

事業の名称	くれはフェスタ・くれは祭り開催事業
事業実施前の状況	くれは地域内のコミュニケーションの充実を図ることを目的に合同で祭りを開催する。
事業実施後の状況	地域内の各種団体の協力を得て、ステージをはじめ模擬店等で盛り上げていただき、地域内のコミュニケーションの充実を図ることができた。
事業の効果	今年度は2回目ということで、呉服小学校PTAとのコミュニケーションも図られ、祭りを盛り上げることができた。また、PTAの方々の協議会への入会もあり、大きな収穫である。
今後の課題等	地域内のコミュニケーションを今後も積極的に図り、地域のつながりを広げていきたい。

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩 印



記

事業の名称	呉服小学校花いっぱい運動支援事業
事業実施前の状況	昨年度より引き続き実施している事業で、地域と学校が一緒になって花を育てる活動を支援する。
事業実施後の状況	「みんなで育てる花いっぱいプロジェクト」活動を支援する。
事業の効果	呉服小学校と地域が一緒になって花を育てるプロジェクトに参加し、子ども達が花を育てる喜びを感じ、感性豊かな心を育む事ができた。
今後の課題等	感性豊かな子ども達を育てていく事業にも、今後とも積極的に対応していきたい。

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩 印

記

事業の名称	MTPフェスティバル支援事業
事業実施前の状況	池田地域コミュニティ推進協議会と共に、MTPフェスティバルの支援を行う。
事業実施後の状況	小学校区から中学校区へと範囲が広がり、また、他の地域コミュニティとの交流も活発にできた。
事業の効果	MTPフェスティバルに当協議会が参画することでコミュニケーションの向上が図れた。
今後の課題等	他地域の行事への報奨金も検討しながら、フェスティバルが活性化するよう努める。

様式第5号（第7条関係）

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域

コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 青井秀浩



記

事業の名称	ウォークラリー事業
事業実施前の状況	呉服校区の子ども達と地域の人達との繋がりを深め地域の活性化を図る。
事業実施後の状況	呉服小学校区域内の子ども達とその保護者、及び会社が所在する社員とその家族を対象に校区を12ブロックに分けて、3km、5km、8kmの組み合わせでウォーキングを楽しんだ。
事業の効果	呉服校区の子ども達と地域の人達とが、我が町を見直す機会と新たな発見や危険個所を再確認しつつ家族友達の親睦を深めつつ、健康促進になった。
今後の課題等	今後も安全を配慮し継続していきたい。

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩 印

記

事業の名称	グラウンドゴルフ実施事業
事業実施前の状況	グラウンドゴルフの普及とスポーツを通じての地域のコミュニケーションを図る。
事業実施後の状況	年3回のグラウンドゴルフ大会を開催することにより、地域住民同士のコミュニケーションが図られた。
事業の効果	参加者は会を重ねるごとに増加し、今年度は小学生の参加も見られ、グラウンドゴルフを通じてのコミュニケーション作りは効果あり。
今後の課題等	若者の参加が得られなかったことなど、今後の広報活動や運営の方向性に検討の余地あり。

平成28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 青井秀浩 印



記

事業の名称	市民レクリエーション大会事業
事業実施前の状況	地域のスポーツ振興会が開催している市民レクリエーション大会を支援する。
事業実施後の状況	当協議会が行事報償金として支出することで、地域住民のコミュニティ意識の向上を図る。
事業の効果	市民レクリエーション大会に当協議会が参画することで地域住民のコミュニケーションの向上が図れた。
今後の課題等	他地域の行事報償報奨金とも検討し、校区の市民レクリエーション大会が活性化するよう努める。